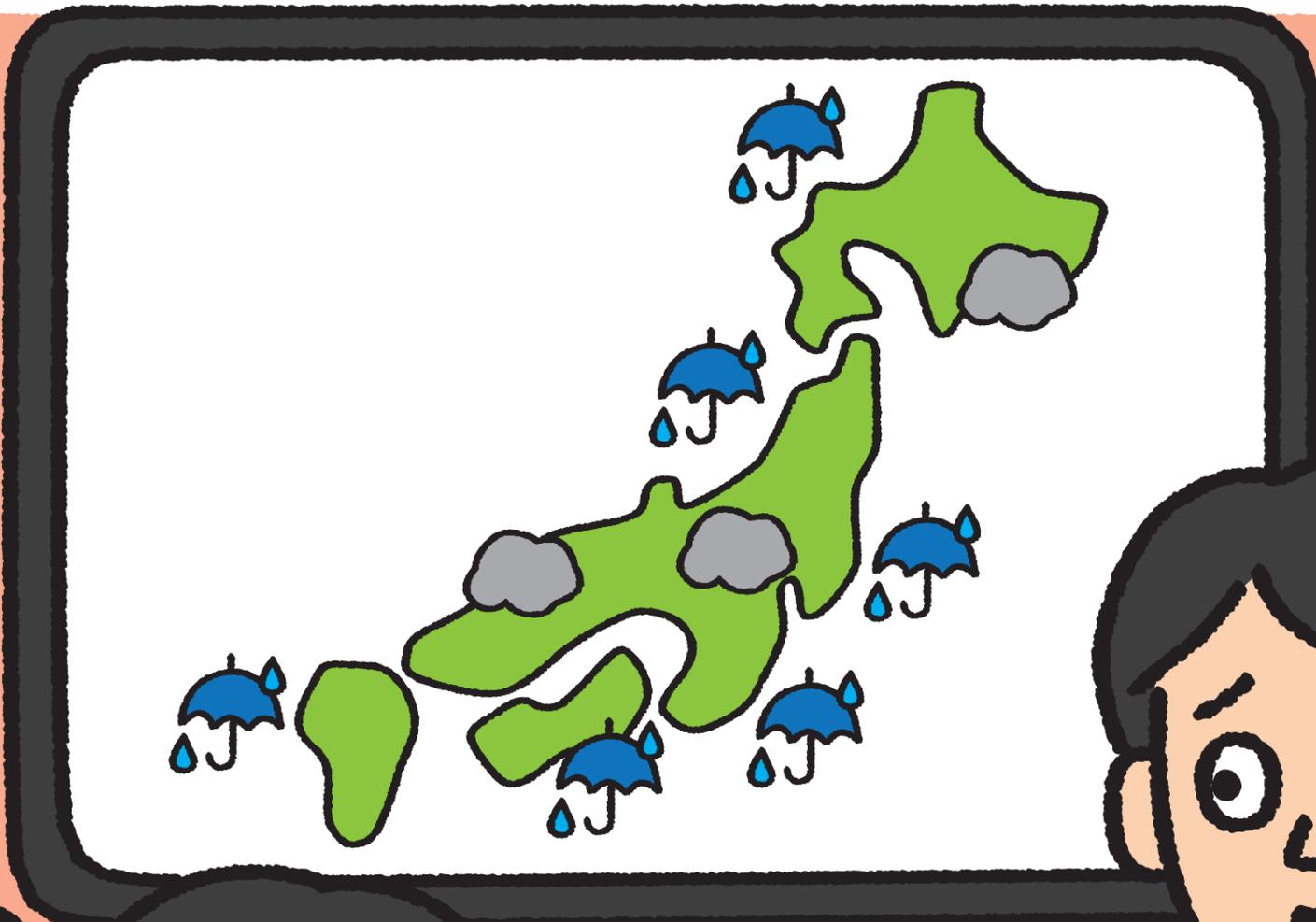


かいいけつ

イカオヤヅ!!

海のそなえへん





2枚目

お父さん

明日は海に行く予定だけど、
天気があまりよくないみたいだぞ。

お母さん

雨で風も強いって予報が出ているから、
明日はやめておいた方がいいわ。

かい君

えー!せっかく海に行くのを楽しみにしてたのに、
大丈夫だよ!行きたいんだ!



ライフジャケット



3枚目

お父さん

じゃあ、念のためにライフジャケットを持って行こうか？

かい君

やだよ!めんどくさいし、
ライフジャケットはキツイから嫌だよ!

お母さん

安全のために必要だと思うけど…

かい君

僕は平気だよ!

そのよる...



4枚目

その夜、かい君はベッドに入って眠りにつきました。

すると、不思議な夢が始まりました。



5枚目

— 夢の中 —

お父さん、お母さん、そしてかい君は海にやって来ました。
空は曇り、風も強く、波はザブンザブンと大きかったけれど、
かい君は楽しそうに海に入っていました。

お父さんはかい君に

「膝から下の深さの場所で遊ぶんだよ」と言いました。



6枚目

お父さんとお母さんはスマホに夢中で、
かい君のことを見ていませんでした。
すると、かい君はいつの間にか岸から離れ、
沖の方へ流されてしまいました!

あーあ

かー!!

ととと

かー

ない!!



7枚目

かい君

あれ?膝から下の深さの場所でも沖に流されちゃった。
戻れない!誰か助けてー!

かい君は必死に叫びましたが、
お父さんとお母さんはスマホに夢中で気づいてくれません。



8枚目

かい君

どうしよう…

そうだ!学校で『浮いて待て』って教わったんだった!

かい君は大の字で浮こうとしましたが、

波が強く顔に水がかかり、うまく浮けずに溺れそうになりました。

イカオヤ^ッッ



あわてな^いで^{!!}
まずは、おち^っっ^っ

9枚目

その時、海の中からイカの姿をした「イカオヤジ」が現れました!

イカオヤジ

おい、かい君!そんなに慌てちゃダメだよ。
イカ泳ぎを教えてあげるから、落ち着いて。

イカ泳ぎ

およ

おぼろげ



10枚目

イカオヤジは優しく、
ゆっくりとした動きで「イカ泳ぎ」を教えてくださいました。
かい君もその泳ぎを真似して泳ぐと、
離岸流から抜け出して岸に近づくことができました!



11枚目

やっと岸に戻ると、

お父さんとお母さんが涙を流しながらかい君を抱きしめました。

お父さん

よかった、無事で…ごめんね、ちゃんと見ていなくて…

お母さん

本当に怖かったでしょう。もう大丈夫よ。

ちゃんと
は 晴れた日にいこう!



12枚目

— 夢から覚めて —

かい君はベッドで目を覚ましました。

そして、イカオヤジの言葉を思い出しました。

かい君

天気の確認が大事だって言ってたな…。
ちゃんと晴れていて、風が強くない日を選ぼう。



グローブ



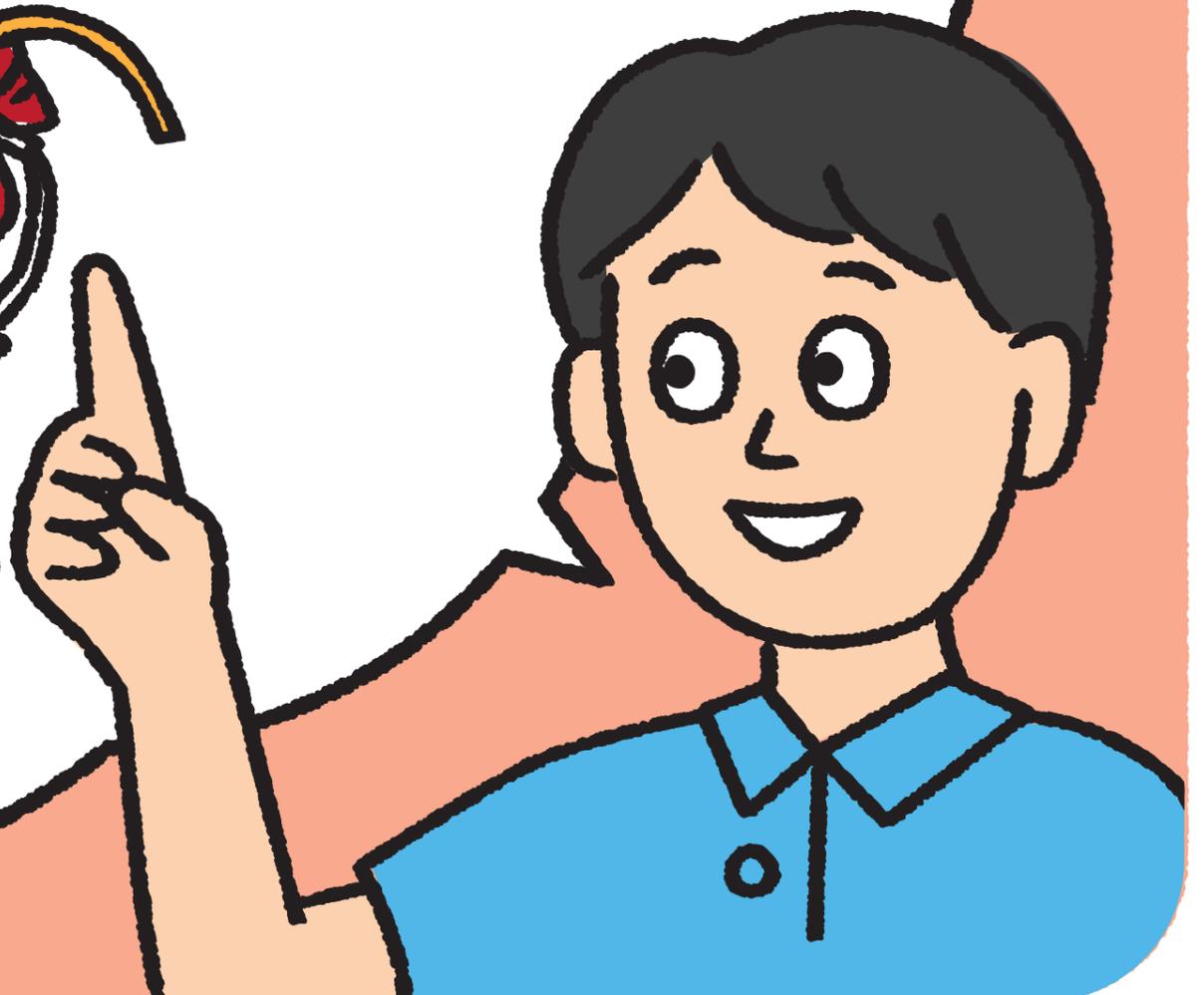
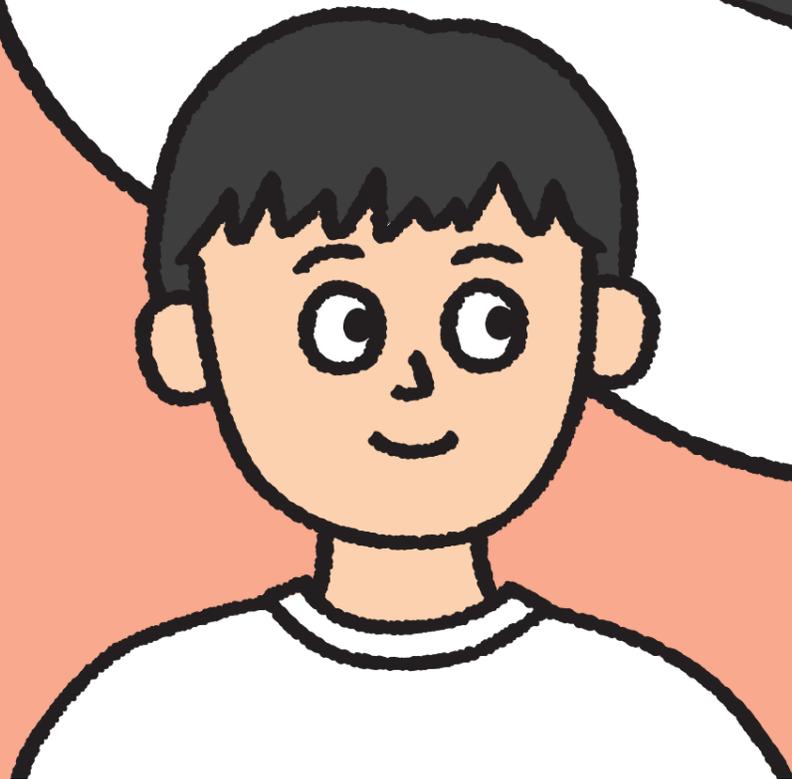
ライフジャケット



マリン
シューズ



スローロープ



13枚目

お父さんに相談すると、お父さんは言いました。

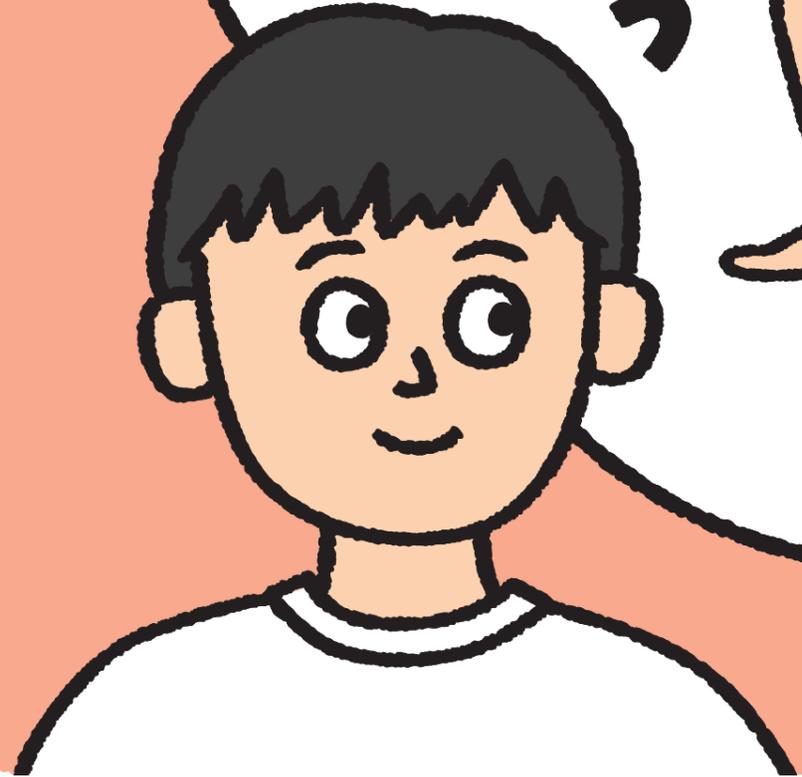
お父さん

ライフジャケットの他にも、手足を守るブーツやグローブ、
怪我防止のラッシュガードも必要だな。
それに、防水パックに入れた携帯があれば、
何かあった時も安心だよ。

クラゲは透明な動物



クラゲ



14枚目

お母さんも、

「海に入る前にしっかり準備運動をして、
クラゲなどの危ない生き物にも気をつけようね」
と教えてくれました。

そなえは、イイかな!!



15枚目

後日、天気の良い日を選び、かい君とお父さん、お母さんは
しっかり準備を整えて海に行きました。

みんなで楽しく海で遊び、笑顔いっぱいの素敵な一日になりました。

かい君

イカオヤジのおかげで、今日は安心して遊べたよ!

お父さん

しっかり準備すれば、いつでも楽しく安全に遊べるな!

おしまい。

おしましだい

